

担当 エリア	E	屋外土蔵	名称	No 18	墓地・亀趺(きふ)
エリア 全体の 概要や 特徴等	外なので倉や墓地などがある笹川邸の裏庭である。				
細部の 解説			14代目の只一が右から3つ目までつくった墓です。		
			これは14代目の只一の墓であり、これを作ったのは只一の息子さんだそうです。		
			墓地の中央奥に「亀趺」の形をした第6代当主七左衛門（貞享元年（1684）～延貞8年（1748））の墓があります。中国では唐時代に出来た墓刻の名残といわれ、朝鮮を経て日本に入ってきたが、そう多くはありません。中国や台湾などによくあります。		
			石造の上に各種の石造品が載せられているものを「亀趺」と言います。目的は背の上のにせる碑石、経塚、宝塔などが永く伝わる長命である亀の背と侑りだといわれている。		